

| 1. 交付対象事業の名称および事業の始期・終期 | | | | | | | | | | 2. 交付対象事業の分類 | | | 3. 予算執行状況 | | 4. 事業実施による感染拡大防止等への効果 | |
|-------------------------|--------|---------|--|------------------------------|---|--------|--------|--|--|--------------|--|--|------------|-----------------|-----------------------|---------|
| 交付金事業の名称 | | | | | | | | | | 事業分類 (大分類) | | | 事業分類 (中分類) | 支出済額 [単位:千円] | 交付金充 当額 [単位:千円] | 事業内容、効果 |
| 事業始期 | | 事業終期 | | 経済対策との関係 | | | | | | | | | | | | |
| 公共的空間安全・安心確保事業 | 令和2年4月 | 令和3年3月 | ①-I-1. マスク・消毒液等の確保 | 感染拡大防止 | 備品 (体温計、パーテーション等) 購入 | 2,442 | 2,442 | パーテーションやフェイスシールド等の整備により、職員や町民が安心安全に公共施設を利用。 (パーテーション 79台、フェイスシールド等) 避難所における飛沫感染防止等備品を整備、防災訓練時にも活用。 | | | | | | | | |
| 防災活動支援事業 | 令和2年6月 | 令和3年3月 | ①-I-1. マスク・消毒液等の確保 | 感染拡大防止 | 備品 (体温計、パーテーション等) 購入 | 5,365 | 5,365 | (強化段ボールや防災用キャリバンテント等の災害備品、福祉避難所で活用する段ボール等) マスク配布や公共施設への消毒液等の整備により、感染対策を向上させるだけでなく、町民の意識付けとしても効果があった。 | | | | | | | | |
| 必需品供給事業 | 令和2年4月 | 令和3年3月 | ①-I-1. マスク・消毒液等の確保 | 感染拡大防止 | 消耗品 (マスク、消毒液等) 購入 | 11,632 | 10,501 | (マスク 188,950枚、消毒液やペーパー等の感染防止消耗品) | | | | | | | | |
| 外食産業等テイクアウト・配布事業支援事業 | 令和2年4月 | 令和2年9月 | ①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援 | 財政支援 | 感染症対策に係る物品等の補助 | 1,452 | 1,452 | テイクアウト事業を実施する飲食事業者を対象に販売価格の20%相当を補助を実施することで、事業者の必要資材等の購入経減が図られた。(売上 6,225,412円 10件) | | | | | | | | |
| 公共施設等の管理維持継続持続化事業 | 令和2年4月 | 令和3年3月 | ①-I-1. マスク・消毒液等の確保 | 感染拡大防止 | 施設改修、エアコン・換気扇等設備導入 | 28,600 | 28,600 | 公共施設の指定管理者等に対し支援をすることで感染症対策や利用者激減対策が図られた。(特別養護老人ホーム、公衆浴場、道の駅) | | | | | | | | |
| 健康支援事業 | 令和2年6月 | 令和3年3月 | ①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援 | その他 | その他 | 990 | 990 | 健康な体を維持するための支援として、フィットネスクラブが監修するDVDを配布することで、外出自粛や学校休校に伴う運動不足解消等の健康維持が図られた。 | | | | | | | | |
| 子育て世帯支援活動事業 | 令和2年7月 | 令和3年3月 | ①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援 | 財政支援 | 生活費に係る給付金支給 (新生児誕生、子育て世帯、ひとり親世帯、大学生等) | 5,560 | 5,560 | 中学生以下の子供がいる世帯に支援を実施し子育て世帯の家計等の維持が図られた。(児童・生徒 556名分実施) | | | | | | | | |
| 家計急変学生等支援事業 | 令和2年7月 | 令和3年3月 | ①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援 | 財政支援 | 生活費に係る給付金支給 (新生児誕生、子育て世帯、ひとり親世帯、大学生等) | 23,200 | 23,200 | 高校 (予備校、中学3年生) 及び高等教育機関に通学する学生が被災者である世帯に対し、当該学生1人につき50千円を支給することで、新型コロナウイルス感染症の影響により家計の急変やアルバイトの収入減により、生活が苦しくなる世帯の修学継続を確保。(学生等延べ464名分に対し支援を実施) | | | | | | | | |
| 簡易水道・農業集落排水事業会計繰出事業 | 令和2年5月 | 令和2年12月 | ①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援 | 財政支援 | 利用料減免・購入費用補助による需要喚起 (電気・ガス・水道等の公共インフラ/観光・農林水産業等の地域産業) | 952 | 952 | 売上が減少している個人事業者を対象に水道料及び農業集落排水使用料の減免を実施、事業の継続及び安定化が図られた。 売上が減少している個人事業者を対象に支援金を実施することで、事業の継続及び安定化が図られた。(延べ209事業者へ実施) | | | | | | | | |
| 個人事業者等支援事業 | 令和2年6月 | 令和3年3月 | ①-II-1. 雇用の維持 | その他 | その他 | 37,900 | 36,900 | 商品券を配布することにより、町民の生活に活力を与えるだけでなく、商店街等の経済に対しても活性化が図られた。 (第1弾 商品券使用総額 32,131千円、換金率 96.6%) (第2弾 商品券使用総額 22,932千円、換金率 97.5%) | | | | | | | | |
| 町内経済活性化事業 | 令和2年6月 | 令和3年3月 | ①-III-2. 地域経済の活性化 | 域内消費拡大 | 生活者向け直接補助 (商品券・クーポン・食事券・旅行券等) | 57,478 | 57,478 | | | | | | | | | |
| 牛乳消費緊急対策事業 | 令和2年6月 | 令和3年3月 | ①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援 | 財政支援 | 利用料減免・購入費用補助による需要喚起 (電気・ガス・水道等の公共インフラ/観光・農林水産業等の地域産業) | 526 | 526 | 学校の一時休業の影響で学校給食として提供される牛乳の大幅な消費の落ち込みの対応として、JAが実施する牛乳消費拡大事業に対し1/2の補助を実施すること、牛乳消費の維持が図られた。(4706人に引換券を送付し3903本分の使用あり) | | | | | | | | |
| 医療・介護・福祉施設等感染症対策給付金事業 | 令和2年8月 | 令和3年3月 | ①-I-1. マスク・消毒液等の確保 | 感染拡大防止 | その他 | 3,500 | 3,500 | 介護施設等に対し支援を実施することで、各施設の感染症対策の向上及び経営安定化が図られた。(歯科、社会福祉協議会、認知症グループホーム、通所介護施設、老健整備施設、幼稚園) | | | | | | | | |
| 地域商業活性化事業 | 令和2年8月 | 令和3年3月 | ①-III-2. 地域経済の活性化 | 域内消費拡大 | その他 | 3,763 | 3,763 | プレミアム商品券のスタンプ券との台紙交換のプレミアム率の拡充 (60%から100%) に対し支援することで、家計の応援と地域経済の活性化が図られた。(実績 6,933枚) | | | | | | | | |
| 観光拠点等整備事業 | 令和2年8月 | 令和3年3月 | ①-III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援 | 観光 | その他 | 6,792 | 6,792 | コロナ禍において密を避けるために増加してきたアウトドアアクティビティの支援等として観光協会が実施するレンタル事業に対し補助を実施しさらにアクティビティ事業の活性化に向けデジタルサイネージ番組作成及び案内看板の整備を実施、アウトドア整備実施により密の回避が図られた。 | | | | | | | | |
| 学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業 | 令和2年6月 | 令和3年3月 | ①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備 | 子育て家庭支援 | その他 | 1,243 | 1,243 | 小中学校の修学旅行の延期及び感染症対策による行程の変更に伴う追加経費を負担することで、行事の機会が確保された。 LINEを活用したMACHアプリを構築することにより、災害時の情報提供や防災証明、犬の登録などのデジタル化、特産品のオンライン販売のECサイトなどを利用可能にすることで、新たな生活に対応した環境整備が図られた。 | | | | | | | | |
| MACHアプリ構築事業 | 令和2年8月 | 令和3年3月 | ①-I-6. 情報発信の充実 | 観光・市民生活・防犯等主としてコロナ以外の情報発信・周知 | コンテンツ作成 | 7,260 | 7,260 | コロナ禍においての実績では、密にならないように感染症対策を確保した宿泊施設の利用が求められ、宿泊費用の一部を助成することで収入減少等にある学生の就学機会の確保が図られた。 | | | | | | | | |
| 看護師等人材育成支援事業 | 令和2年8月 | 令和3年3月 | ①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援 | 財政支援 | その他 | 85 | 85 | (対象実習生 5名) 宿泊事業者を対象に観光宿泊者1泊4千円上限とし1/2補助及び観光協会アクティビティ利用料金の1/2補助を実施、事業者の経営の維持、安定化が図られた。 | | | | | | | | |
| 小清水町泊まろう! 遊ぼう! キャンペーン事業 | 令和2年8月 | 令和3年3月 | ①-III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援 | 観光 | Go to 等の消費者向け直接補助金 | 1,420 | 1,420 | (利用観光客 166組266人) | | | | | | | | |
| ふるさとまつりオンライン開催事業 | 令和2年8月 | 令和3年3月 | ①-III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援 | イベント・エンタメ等 | プロモーション/イベント実施・補助 | 3,458 | 3,458 | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により従来方式で開催が困難となった「ふるさとまつり」の代わりに、花火大会及び幼稚園、小中学校の金管バンド等のオンラインでの開催を実施。 | | | | | | | | |
| 小清水赤十字病院発電設備整備補助事業 | 令和2年8月 | 令和3年3月 | ①-I-3. 医療提供体制の強化 | 事業者補助 | 感染対策の備品等補助 | 50,000 | 50,000 | 先のアラックアウト時に透析室の通電が遅れたことにより、近隣市への病院へ緊急的に患者を搬送した経験から、コロナ禍において、同様な事象が発生した場合、同患者については、特に感染した場合の命の危険性が高いことから、透析室を中心とした発電設備を設ける必要がある。感染症流行期に自然災害等が起きた際に、安心した医療の提供を続けられるよう、非常発電設備の整備を実施。 | | | | | | | | |
| 女満別空港就航航空事業者支援事業 | 令和2年7月 | 令和3年3月 | ①-III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援 | その他 | その他 | 246 | 246 | 航空事業者に応援金を交付し、新型コロナウイルスの影響により、減便されている定期便について、従来便数への復元を促進するとともに、運行している便を維持することが可能な搭乗率の回復を図る。女満別空港整備・利用促進協議会 (2市9町) に対し支援。 (小清水町負担分 246千円) | | | | | | | | |
| 道路・女満別空港レンタカー利用キャンペーン事業 | 令和2年7月 | 令和3年3月 | ①-III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援 | その他 | その他 | 120 | 120 | 大都市から来訪するための利便性を高め、オホーツク地域へ移住やワーケーションを促進するため、新規路線を誘致する。その新規就航に併せて、レンタカー利用の際、連携する他空港へ返却した場合に割引を実施することにより、広域的な人の流動を作るとともに、個々の移動により、感染症発生リスクを定検することに資する。女満別空港整備・利用促進協議会 (2市9町) に対し支援。 (小清水町負担分 120千円) | | | | | | | | |
| 子ども・子育て支援交付金 | 令和2年4月 | 令和3年3月 | ①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備 | 子育て家庭支援 | その他 | 580 | 200 | 新型コロナウイルス感染症対策に伴う小中学校の臨時休業等により、春休み終了日翌日以降、平日において午前中から児童クラブを開所するための経費への補助 (国庫補助事業の地方負担分) 学校への消毒液等整備により、感染対策を向上させるだけでなく、生徒一人一人の意識付けとしても効果があった。(国庫補助事業の地方負担分) | | | | | | | | |
| 学校保健特別対策事業費補助金 | 令和2年4月 | 令和3年3月 | ①-I-1. マスク・消毒液等の確保 | 感染拡大防止 | 消耗品 (マスク、消毒液等) 購入 | 119 | 57 | (施設数 小学校 1校 中学校1校、消毒液 20箱、ハンドソープ等) | | | | | | | | |
| 学校保健特別対策事業費補助金 | 令和2年7月 | 令和3年3月 | ①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備 | GIGAスクール構想の推進 | その他 | 4,000 | 2,000 | コロナ禍における学習機会の確保のため、GIGAスクール等と連携した学習環境の整備として電子黒板を整備。(小学校9台、中学校6台) (国庫補助事業の地方負担分) 感染症拡大等による臨時休校時にリモートによる授業等を実施。(国庫補助事業の地方負担分) | | | | | | | | |
| 公立学校情報機器整備費補助金 | 令和2年7月 | 令和3年3月 | ①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備 | GIGAスクール構想の推進 | 遠隔教育・GIGAスクール構想実現に向けた通信環境、端末等整備支援 | 175 | 35 | (施設数 小学校 1校 中学校1校、カメラ・三脚等のリモート備品) | | | | | | | | |
| 公立学校情報機器整備費補助金 | 令和2年7月 | 令和3年3月 | ①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備 | GIGAスクール構想の推進 | その他 | 160 | 80 | コロナ禍における学習機会を確保するため、GIGAスクール構想構築のための新たな人員配置に係る経費。(国庫補助事業の地方負担分) | | | | | | | | |
| 学校臨時休業対策費補助金 | 令和2年4月 | 令和3年3月 | ①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備 | 各種中止・キャンセル対応 | 給食、修学旅行等学外活動キャンセル費用支援 | 41 | 12 | 新型コロナウイルス感染症による学校の臨時休業に伴う給食提供事業者への補助。(国庫補助事業の地方負担分) テレワークやWEB会議に必要な機材を整備することで、外出自粛や移動制限などに伴う、リモートワークの推進が図られた。 (端末、WEBカメラ・ヘッドセット、プロジェクター) | | | | | | | | |
| 在宅勤務導入支援事業 | 令和2年7月 | 令和3年3月 | ①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速 | 働き方改革 | 庁舎等におけるテレワーク導入に向けた環境整備 | 4,948 | 4,948 | | | | | | | | | |
| 公共的空間安全安心事業 | 令和2年6月 | 令和3年3月 | ①-I-1. マスク・消毒液等の確保 | 感染拡大防止 | 施設改修、エアコン・換気扇等設備導入 | 14,525 | 14,525 | 公共施設、学校において3密や飛沫感染対策に係る設備改修等を実施することで、社会生活、学習機会の安全性が図られた。 (水栓トイレの自動化: 小・中学校、温泉施設、トレーニングセンター、愛ホール、図書館) (床蒸気・換気扇取替: ふれあいセンター、保育所) (小中学校掲示装置) (公共施設への加湿器・浄水器・冷風機設置: 32台) (図書除菌機: 1台) 感染症拡大等による臨時休校時にリモートによる授業等を実施。(国庫補助事業の総額不足単独分) | | | | | | | | |
| GIGAスクール構想整備事業 | 令和2年5月 | 令和3年3月 | ①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備 | GIGAスクール構想の推進 | 遠隔教育・GIGAスクール構想実現に向けた通信環境、端末等整備支援 | 13,034 | 13,034 | (施設数 小学校 1校 中学校1校、生徒以外端末数 76台) 3密を避けるため新たに小中学校を避難所として指定し、さらに小中学校に発電機を整備することで、感染症流行期における地震等自然災害の発生時の感染症対策の強化が図られた。 | | | | | | | | |
| 防災活動支援事業 | 令和2年8月 | 令和3年3月 | ①-I-1. マスク・消毒液等の確保 | 感染拡大防止 | 施設改修、エアコン・換気扇等設備導入 | 34,595 | 34,595 | コロナ禍における学習機会の確保のため、GIGAスクール等と連携した学習環境の整備として電子黒板を整備。(小学校9台、中学校6台) (国庫補助事業の総額不足単独分) | | | | | | | | |
| 電子黒板整備事業 | 令和2年5月 | 令和3年3月 | ①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備 | GIGAスクール構想の推進 | その他 | 8,474 | 8,474 | | | | | | | | | |

R3へ繰越分

| | | | | | | | | |
|-------------------------|--------|---------|--|--------|-------------------------------|--------|--------|---|
| 町内経済活性化事業 | 令和2年6月 | 令和4年3月 | ①-III-2. 地域経済の活性化 | 域内消費拡大 | 生活者向け直接補助 (商品券・クーポン・食事券・旅行券等) | 47,611 | 40,783 | 商品券を配布することにより、町民の生活に活力を与えるだけでなく、商店街等の経済に対しても活性化が図られた。 (第3弾 商品券使用総額 22,819千円、換金率 97.9%) (第4弾 商品券使用総額 22,722千円、換金率 97.5%) 宿泊事業者を対象に観光宿泊者1泊4千円上限とし1/2補助及び観光協会アクティビティ利用料金の1/2補助を実施、事業者の経営の維持、安定化が図られた。 |
| 小清水町泊まろう! 遊ぼう! キャンペーン事業 | 令和2年8月 | 令和3年10月 | ①-III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援 | 観光 | Go to 等の消費者向け直接補助金 | 2,887 | 2,887 | (利用観光客 468組903人、宿泊施設数 5件) |
| PCR検査費用助成事業 | 令和3年3月 | 令和4年3月 | ①-I-3. 医療提供体制の強化 | 利用者補助 | その他 | 1,961 | 1,961 | PCR検査の自費費用対象の一部助成及び町内病院の入院患者、高齢者福祉施設利用者の自費検査分の全額助成を実施することで、新型コロナウイルスの感染拡大及び重症化リスクの高い高齢者やクラスター対策が図られた。 |